

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1066	(H.24)No.	1066
-----------	------	-----------	------

事務事業名		隣保館運営費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
生活環境部		人権・男女共同参画推進室		片桐 俊一	63-7523
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～平成	年度	社会福祉法	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
	小施策	3	同和対策の推進
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	100301
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	隣保館管理費	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	隣保館管理費	隣保館運営費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>比奈知文化センター、一ノ井市民センターの両隣保館を地域の住民の交流拠点として、各種学習教室や生活上の相談、啓発事業への取り組みなど、同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消に向けた事業の推進と運営を行う。</p>	

めざす効果(事業目的)
<p>隣保館では、各種相談事業の充実や文化、教養事業及び学習会の開催など、人権、同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消に向けた、啓発、取り組みが図られ、地域に密着した人権、福祉のまちづくりの拠点施設としての活動、運営に努めることができる。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)																										
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]																												
主な事業の実績・計画	報酬	140千円	報酬	161千円	<table border="1"> <tr> <th>平成25年度 (計画)</th> <th>平成26年度 (計画)</th> <th>平成27年度 (計画)</th> </tr> <tr> <td>報酬 154千円</td> <td>報酬 154千円</td> <td>報酬 154千円</td> </tr> <tr> <td>旅費 313千円</td> <td>旅費 313千円</td> <td>旅費 313千円</td> </tr> <tr> <td>需用費 238千円</td> <td>需用費 238千円</td> <td>需用費 238千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料 737千円</td> <td>使用料及び賃借料 737千円</td> <td>使用料及び賃借料 737千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費 11千円</td> <td>備品購入費 11千円</td> <td>備品購入費 11千円</td> </tr> <tr> <td>報償費 2,711千円</td> <td>報償費 2,711千円</td> <td>報償費 2,711千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金 380千円</td> <td>負担金補助及び交付金 380千円</td> <td>負担金補助及び交付金 380千円</td> </tr> </table>			平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)	報酬 154千円	報酬 154千円	報酬 154千円	旅費 313千円	旅費 313千円	旅費 313千円	需用費 238千円	需用費 238千円	需用費 238千円	使用料及び賃借料 737千円	使用料及び賃借料 737千円	使用料及び賃借料 737千円	備品購入費 11千円	備品購入費 11千円	備品購入費 11千円	報償費 2,711千円	報償費 2,711千円	報償費 2,711千円	負担金補助及び交付金 380千円	負担金補助及び交付金 380千円	負担金補助及び交付金 380千円
	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)																												
	報酬 154千円	報酬 154千円	報酬 154千円																												
	旅費 313千円	旅費 313千円	旅費 313千円																												
	需用費 238千円	需用費 238千円	需用費 238千円																												
	使用料及び賃借料 737千円	使用料及び賃借料 737千円	使用料及び賃借料 737千円																												
	備品購入費 11千円	備品購入費 11千円	備品購入費 11千円																												
	報償費 2,711千円	報償費 2,711千円	報償費 2,711千円																												
	負担金補助及び交付金 380千円	負担金補助及び交付金 380千円	負担金補助及び交付金 380千円																												
	旅費	175千円	旅費	238千円																											
需用費	225千円	需用費	223千円																												
使用料及び賃借料	456千円	使用料及び賃借料	546千円																												
備品購入費	11千円	備品購入費	0千円																												
報償費	2638千円	報償費	2,851千円																												
負担金補助及び交付金	376千円	負担金補助及び交付金	399千円																												
直接事業費	4,021千円	4,418千円	4,544千円	4,544千円	4,544千円	4,544千円																									
財源内訳 (千円)	国庫支出金																														
	県支出金	464	1,500	1,500	1,500	1,500																									
	地方債																														
	その他()																														
一般財源	(0)	3,557	2,918	3,044	3,044	3,044																									
人工数	職員	1.13人	1.13人	1.13人	1.13人	1.13人																									
	臨時職員等	2.20人	2.20人	2.20人	2.20人	2.20人																									
概算人件費	(0千円) 11,989千円	11,989千円	11,989千円	11,989千円	11,989千円	11,989千円																									
+ 総事業費	(0千円) 16,010千円	16,407千円	16,533千円	16,533千円	16,533千円	16,533千円																									

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24	
活動指標	目標	隣保館で開催する講座等の参加者数	人	-	2,030	2,050	2,070	2,070
	実績			1,970	2,900	2,854	2,350	
	目標							
	実績							
	目標							
	実績							

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
隣保館で開設している講座等への参加者数は目標を超えているが、少子高齢化により参加者の殆どが高齢者である。	若年層の参加を促進するために「魅力ある」講座・教室を開設する検討が必要である。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
比奈知文化センター、一ノ井市民センター(隣保館)の地域などへの管理・業務委託	部落差別をなくす拠点施設として建設された隣保館の背景を踏まえた上で部落解放同盟比奈知支部、一ノ井支部と十分な協議、検討が必要である。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	対応するすべての地域ビジョンに生活環境改善に対する記述がある。
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映済み	学習教室、生活相談など
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	部落解放同盟比奈知支部・一ノ井支部との協議

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
継続(事務改善)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項
No.1066 款 民生費 総務費 項 同和对策費 人権政策費 に変更